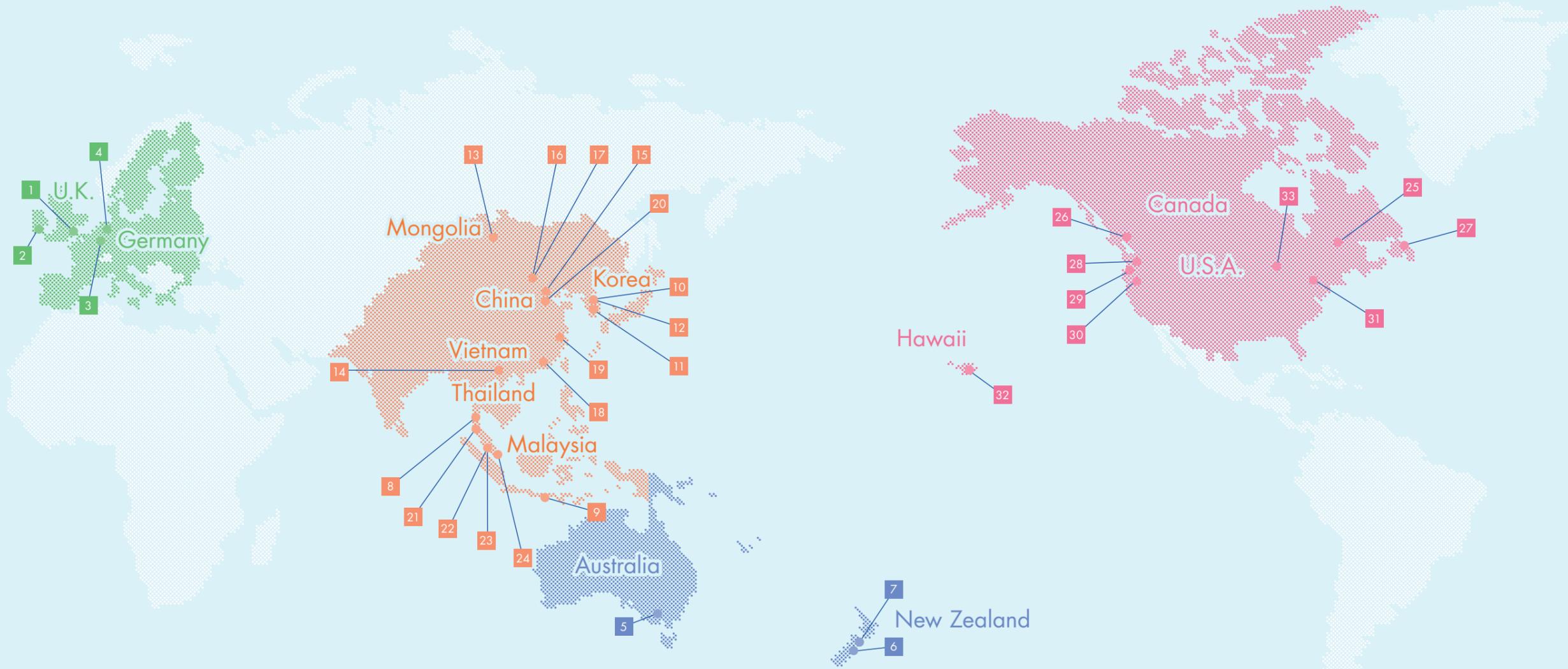




## 海外協定機関一覧



### 欧州地域

- 1 サリー大学 文学・言語学部 | ギルフォード  
School of Literature and Languages, University of Surrey [Guildford]
- 2 ダブリンシティ大学付属語学学校 | ダブリン  
Dublin City University Language Services [Dublin]
- 3 デュッセルドルフ大学 | デュッセルドルフ  
Heinrich Heine University Düsseldorf [Düsseldorf]
- 4 オズナブリュック大学社会科学部 | オズナブリュック  
School of Cultural Studies and Social Sciences, Institute of Social Sciences, Osnabrück University [Osnabrück]

### 太平洋地域

- 5 モナシュカレッジ | メルボルン  
Monash College [Melbourne]
- 6 カンタベリー大学 | クライストチャーチ  
University of Canterbury [Christchurch]
- 7 クライストチャーチカレッジ(カンタベリー大学連携校) | クライストチャーチ  
CCEL in partnership with University of Canterbury [Christchurch]

### アジア地域

- 8 プリンソブソククラ大学 | ブーケット  
Prince of Songkla University [Phuket]
- 9 バリ情報科学大学 | バリ島デンパサール  
STIKOM-Bali [Denpasar, Bali]
- 10 韓国外語大学校 | ソウル  
Hankuk University of Foreign Studies [Seoul]
- 11 韓国極東大学校 | 忠北陰城  
Far East University [Eumseong Chungbuk]
- 12 韓国誠信女子大学校 | ソウル  
Sungshin Women's University [Seoul]
- 13 モンゴル国立科学技術大学 | ウランバートル  
Mongolian University of Science and Technology [Ulan Bator]
- 14 FPT大学 | ハノイ・ダナン  
FPT University [Hanoi-Da Nang]
- 15 南開大学 | 天津  
Nankai University [Tianjin]
- 16 北京大学 外国語学院 | 北京  
School of Foreign Languages, Peking University [Beijing]

- 17 北京外国語大学 | 北京  
Beijing Foreign Studies University [Beijing]
- 18 北京師範大学珠海分校 | 珠海  
Beijing Normal University, Zhuhai [Zhuhai]
- 19 華東師範大学 | 上海  
East China Normal University [Shanghai]
- 20 中国廊坊師範学院 外国語学部 | 廊坊市  
Faculty of Foreign Language Department, Langfang Teachers University [Langfang]
- 21 ウタラ大学 | シントク  
Northern University of Malaysia [Sintok]
- 22 アジアパシフィック大学 | クアラルンプール  
Asia Pacific University of Technology & Innovation [Kuala Lumpur]
- 23 UCSIカレッジ | クアラルンプール  
UCSI College [Kuala Lumpur]
- 24 マレーシア工科大学 | ジョホールバル  
University of Technology Malaysia [Johor Bahru]

### 北米地域

- 25 マギル大学 | モントリオール  
McGill University [Montreal]
- 26 プリティッシュコロンビア大学付属語学学校 | バンクーバー  
English Language Institute, The University of British Columbia [Vancouver]
- 27 EAP国際センター(ケープブレトン大学連携校) | ノバスコシア  
ICEAP, Cape Breton University Exclusive English Language Partner [Nova Scotia]
- 28 エドモンズコミュニティカレッジ | リンウッド  
Edmonds Community College [Lynnwood]
- 29 コンコーディア大学 | ポートランド  
Concordia University [Portland]
- 30 オレゴン州立大学 | コーバリス  
Oregon State University [Corvallis]
- 31 チャールズ郡教育委員会 | チャールズ郡  
Charles County Board of Education [Charles County]
- 32 ハワイ大学マノア校 旅行産業経営学科 | ホノルル  
School of Travel Industry Management, University of Hawaii at Manoa [Honolulu]
- 33 ミシガン州立大学付属語学センター | イーストランシング  
English Language Center at Michigan State University [East Lansing]

# 文教大学の国際交流プログラム

文教大学には、在学したまま海外で学べる留学プログラムや海外研修プログラムがあります。自分の目的にあった制度を利用し、世界を感じ世界を学びましょう。

## 1セメスター以上の留学プログラム

●…参加が可能

### 協定校派遣留学

本学と協定を結んだ外国の大学等へ本学から派遣され留学する制度です。

**対象者** 出願資格を満たし選考に合格した者

**留学期間** 原則1年以内 **単位認定** 可



留学先	越谷校舎				湘南校舎			
	教育学部	人間科学部	文学部	情報学部	国際学部	健康栄養学部	経営学部	
ニュージーランド カンタベリー大学	●	●	●	●	●		●	
ドイツ連邦共和国 デュッセルドルフ大学	●	●	●	●	●		●	
大韓民国 韓国外国語大学校 韓国極東大学校 韓国誠信女子大学校	●	●	●	●	●		●	
中華人民共和国 北京外国語大学 南開大学 華東師範大学 北京師範大学珠海分校	●	●	●	●	●		●	
ベトナム FPT大学	●	●	●	●	●		●	
アメリカ合衆国 コンコーディア大学 エドモンズコミュニティカレッジ	●	●	●	●	●		●	

### 認定留学

学部が当該学部生の留学先として適当と認定した海外の大学等への留学です。

**対象者** 所属学部教授会の議を経て、学長の許可を得た者

**留学期間** 原則1年以内 **単位認定** 可

留学先	越谷校舎				湘南校舎			
	教育学部	人間科学部	文学部	情報学部	国際学部	健康栄養学部	経営学部	
中国語研修/認定留学プログラム認定校(現在9校)	●	●	●	●	●		●	

※ 中国語研修の留学期間は原則1セメスターです。

### 文学部外国語学科1セメスター留学

・プログラムA(※)  
・プログラムB(※)

北米、ヨーロッパ、オセアニア、アジアの英語圏で実践的に英語を学び、異文化理解を深めることを目的としています。

**対象者** 文学部外国語学科2年生

**留学期間** 1セメスター **単位認定** 可

留学先(※)	越谷校舎				湘南校舎			
	教育学部	人間科学部	文学部	情報学部	国際学部	健康栄養学部	経営学部	
A マレーシア アジアパシフィック大学			●					
UCSIカレッジ			●					
アイルランド ダブリンシティ大学付属語学学校			●					
ニュージーランド クライストチャーチカレッジ(カンタベリー大学連携校)			●					
B アメリカ合衆国 ミシガン州立大学付属語学センター			●					
カナダ プリティッシュコロンビア大学付属語学学校			●					
EAP国際センター(ケープブレトン大学連携校)			●					

※ プログラム名および留学先は予定です。変更の可能性があります。

### 国際学部短期留学

英語能力向上、異文化理解、国際関係への関心を深めることを目的とした国際学部の留学制度です。

**対象者** 国際学部で定める参加資格を満たした者

**留学期間** 1セメスター **単位認定** 可

留学先	越谷校舎				湘南校舎			
	教育学部	人間科学部	文学部	情報学部	国際学部	健康栄養学部	経営学部	
オーストラリア モナシュカレッジ					●			
アメリカ合衆国 オレゴン州立大学					●			
タイ プリンスオブソンクラ大学					●			

### 協定校派遣留学

本学と協定を結んでいる海外の大学院へ本学から派遣され留学する制度です。

**対象者** 出願資格を満たし選考に合格した者

**留学期間** 原則1年以内 **単位認定** 可

留学先	越谷校舎		湘南校舎		
	教育学研究科	人間科学研究科	言語文化研究科	情報学研究科	国際学研究科
中華人民共和国 北京外国語大学			●		

## 約1週間～6ヶ月の海外研修プログラム

●…参加が可能 △…参加の可能性あり

### 約1週間～1ヶ月海外研修プログラム

各学部における修学目的に沿った海外研修プログラムを計画・実施しています。

**対象者** 留学期間 単位認定

各プログラムにより異なります。



研修プログラム	越谷校舎				湘南校舎			
	教育学部	人間科学部	文学部	情報学部	国際学部	健康栄養学部	経営学部	
アジア研修	●	●	●	●	●	●	●	
モナシュカレッジ春期集中英語研修	●	●	●	●	●	●	●	
アメリカ学校教育研修	●	△	△					
ウォーリック大学応用言語学センター短期研修プログラム	●							
海外人間科学北欧研修(スカンジナビア流スローライフ)		●						
中国日本語教育研修			●					
シドニー大学日本語教育研修			●					
イギリス語学・文化研修			●					
マギル大学英語・文化集中プログラム			●					
マギル大学夏期イマージョン・プログラム			●					
マギル大学春期イマージョン・プログラム			●					
マルタ夏期英語研修			●					
マルタ春期英語研修			●					
中国短期語学・文化研修			●					
JEICツーリズム・ホスピタリティ・プログラム			●					
ベトナム文化・産業体験研修	△	△	△	●	△	△	△	
モンゴル異文化理解・共生体験研修	△	△	△	●	△	△	△	
ホスピタリティ・マネジメント研修					●			
リゾート・マネジメント研修					●			
英国カルチュラル・ツーリズム&英語研修	△	△	△	△	●	△	△	
ニューヨーク国連研修				△	●	△	△	
北米地域(ニューヨーク)研修							●	
韓国経済・社会・文化体験研修*							●	

※2018年度は実施されません。

### 約1週間～1ヶ月海外研修プログラム

(文学部主催)中国日本語教育研修

(文学部主催)シドニー大学日本語教育研修

(情報学部主催)ベトナム文化・産業体験研修

(情報学部主催)モンゴル異文化理解・共生体験研修

研修プログラム	越谷校舎		湘南校舎		
	教育学研究科	人間科学研究科	言語文化研究科	情報学研究科	国際学研究科
(文学部主催)中国日本語教育研修			●		
(文学部主催)シドニー大学日本語教育研修			●		
(情報学部主催)ベトナム文化・産業体験研修				●	
(情報学部主催)モンゴル異文化理解・共生体験研修				●	

※ 大学院生向け海外研修プログラムは、上記以外にも学部が主催するプログラムへの参加の可能性があります。詳細については、国際交流室にお問合わせください。

### 約1週間～6ヶ月海外研修プログラム

(言語文化研究科主催)北京外国語大学東アジア地域グローバル人材育成プログラム

研修プログラム	越谷校舎		湘南校舎		
	教育学研究科	人間科学研究科	言語文化研究科	情報学研究科	国際学研究科
(言語文化研究科主催)北京外国語大学東アジア地域グローバル人材育成プログラム			●		



# 協定校派遣留学プログラム

## 学部生向け協定校派遣留学について

文教大学の海外協定校のうち、下記の大学へ本学の学生を留学生として派遣する制度です。留学期間は本学の修業年限に加算され、派遣先で修得した単位として認定を受けることができるため、4年間で卒業することも可能です。学納金については、基本的に、留学先大学の授業料は免除、本学への授業料及び学籍維持費(2018年度9万円)の納入となります。(\*1)

【第1期募集(2019年度春学期出発)】 説明会開催:2018年4月・5月頃 出願締切:2018年6月頃

国	派遣先大学名	派遣人数	留学期間	本学出願条件	派遣先大学受入条件(*2)
ニュージーランド	カンタベリー大学	1名以内	2019年2月から約1年間	TOEFL-iBT 46点以上	(学部入学条件) TOEFL-iBT 80点以上(*7) (派遣先大学連携語学学校入学条件) TOEFL-iBT 46点以上(*3)(*7)
ドイツ連邦共和国	デュッセルドルフ大学	2名以内	2019年4月から約1年間	独検4級以上	独検3級以上(*4)
大韓民国	韓国外国語大学校	2名以内(*6)	2019年3月から約1年間 or 半年間	韓国語能力試験を受験していること (未受験者は、同試験を受験すること)	韓国語能力試験を受験していること
	韓国極東大学校		2019年3月から約1年間		
	韓国誠信女子大学校		2019年3月から約1年間 or 半年間		
中華人民共和国	北京外国語大学	2名以内(*6)	2019年2月から約1年間 or 半年間	HSK 3級以上	
	北京師範大学珠海分校				
	華東師範大学				
ベトナム	FPT大学	2名以内(*6)	2019年5月から約1年間 or 半年間	英検準2級以上 or TOEIC 500点以上 or TOEFL-iBT 45点以上	

【第2期募集(2019年度秋学期出発)】 説明会開催:2018年7月・10月頃 出願締切:2019年1月頃

国	派遣先大学名	派遣人数	留学期間	本学出願条件	派遣先大学受入条件(*2)
大韓民国	韓国誠信女子大学校	2名以内(*6)	2019年9月から約1年間 or 半年間	韓国語能力試験を受験していること (未受験者は、同試験を受験すること)	韓国語能力試験を受験していること
中華人民共和国	北京外国語大学		2019年9月から約1年間 or 半年間	HSK 3級以上	
	北京師範大学珠海分校				
	華東師範大学				
ベトナム	FPT大学	2名以内(*6)	2019年9月から約1年間	英検準2級以上 or TOEIC 500点以上 or TOEFL-iBT 45点以上	
アメリカ合衆国	コンコーディア大学	2名以内	2019年8月から約1年間 or 約半年	TOEFL-iBT71点以上(*8) or 英検準1級以上	
	エドモンズコミュニティカレッジ	3名以内	2019年9月から約半年間	TOEFL-iBT54点以上 or 英検2級A以上	

(\*1) ただし、コンコーディア大学とエドモンズコミュニティカレッジの場合は、本学に学籍維持費のみを納入し、かつ留学先に授業料を納入します。なお、授業料の額は、コンコーディア大学の場合は、本学授業料相当額、エドモンズコミュニティカレッジの場合は、先方の正規の授業料額となります。  
 (\*2) 派遣先大学の入学条件である語学力のスコアは、予告なく変更される場合があります。上記は、2018年1月現在の情報です。相手先大学が入学条件を変更した場合、派遣先大学が指定する語学力の基準を満たさなければ相手先大学に留学が認められません。  
 (\*3) カンタベリー大学連携語学学校であるCCEL(Christchurch College of English)に留学します(費用は自己負担)。CCELから留学を開始する場合、留学開始時期は、2019年4月となります。カンタベリー大学入学基準をクリアした場合は、カンタベリー大学学部に編入が可能です。  
 (\*4) デュッセルドルフ大学派遣留学生は、デュッセルドルフ大学と協定を結ぶ語学学校で語学コースを履修することができます(費用は自己負担)。  
 (\*5) 第1期には出願できません。  
 (\*6) 1期・2期に派遣する人数は、1期と2期合わせて計2名以内です。1期に派遣人数が2名に達した場合、2期は募集しません。  
 (\*7) TOEFLの各セクション及びエッセイにスコアの最低基準が設けられています。  
 (\*8) コンコーディア大学について、現地で受けるプレテストの結果により、英語力が不十分と判断された場合には、語学学校に入学する必要があります(費用は自己負担)。

## 大学院生向け協定校派遣留学について

文教大学の海外協定校のうち、下記の大学へ本学の大学院生を留学生として派遣する制度です。留学期間は本学の在学年数に算入され、そのうち1年までは修業年限に算入することができます。派遣先で修得した単位として認定を受けることができるため、2年間で卒業することも可能です。学納金については、基本的に、留学先大学の授業料は免除、本学への授業料及び教育充実費(2018年度10万円)の納入となります。

国	派遣先大学名	派遣人数	留学期間	本学出願条件
中華人民共和国	北京外国語大学	2名以内(*1)	(1期)2019年3月から約1年間or半年間 (2期)2019年9月から約1年間or半年間	大学院言語文化研究科在学中で、出発(留学開始)時に1年以上本学に在学し、1ヶ年について修士課程は18単位以上、博士後期課程は4単位以上を修得した(もしくは修得見込)の者

(\*1) 1期・2期に派遣する人数は、1期と2期合わせて計2名以内です。1期に派遣人数が2名に達した場合、2期は募集しません。 (\*2) 説明会開催時期及び募集時期は年度により異なります。必ず国際交流室に確認してください。

## 協定校派遣留学生からのメッセージ

★中国・北京師範大学珠海分校  
★4年次春・秋学期/1年間留学

渡邊 千晶さん  
Chiaki Watanabe  
文学部 日本語日本文学科 4年

中国で英語を学び、2か国語をマスター  
語学力UPの目標を達成し、  
新たな夢に向かって邁進中

大学院進学のために語学力をのばすべく、協定校派遣留学制度を活用して1年間中国へ留学しました。留学先は中国ですが、北京師範大学では外国語学院に所属し、英語コミュニケーションを中心に学びました。ネイティブスピーカーによる英語での授業や会話を重ね、当初の目標である語学力アップは十分に達成することができました。語学力を高める秘訣はとにかく話すこと。英語はもちろん、日常生活で必要となる中国語を話すことは何よりも勉強になりました。留学はまたとないチャンスだったので、やりたいことには何事も前向きに取り組みました。留学を終えた今、中国で日本文学を教えるという新たな夢に向かって邁進中です。

こんな準備をしました★

留学に必要な  
3年・1月 人生初・中国語の勉強を開始。

スマホを中国仕様にするなど、連絡手段を確保。

4年・2月から1年間留学

★アメリカ合衆国  
★アーカンソー大学  
★3年次秋学期/半年間留学

高沢 裕之さん  
Hiroyuki Takasawa  
国際学部 国際理解学科 4年

異文化に触れる体験を通して、  
心も視野も広くなりました

留学中に大統領選挙があり、テレビ討論や開票状況を見たのが印象に残っています。若者は民主党支持者も多く、トランプ政権誕生にショックを受けている友人もいて、その反応に日本との違いを感じました。異文化に触れ、宗教観の違いに難しさを感じることもありましたが、民族や国籍を配慮したコミュニケーションの必要性を実感しました。アメリカの授業ではグループディスカッションが頻繁に行なわれ、いかなる場面でも自分の意見を積極的に発信することが求められます。しかし自分の意見を言うだけでなく、自分と考えが異なる人に対して寛容であることの大切さを学びました。

こんな準備をしました★

体験談を開き留学実現を大学生活の目標に設定。

TOEFL講座を受講し外国語学習ラウンジに通う。

3年・8月から半年間留学

# 認定留学・短期留学プログラム

## 認定留学(越谷キャンパス)

認定留学とは、学部教授会が学生の留学先として適当と認定した外国の大学に学長の許可を得て留学するプログラムです。留学期間は原則1セメスター(半年)で、大学構内の寮に滞在します。

※留学期間は大学の修業年限としてカウントされ、留学先で修得した単位も大学の単位として認定されますので、4年間で卒業することが可能です。  
※本学および留学先の授業料等は自己負担となりますが、本学の教育充実費の一部が免除されます。

### 文学部 中国語中国文学科 中国語研修/認定留学プログラム

「認定留学」は、中国、台湾の認定校9校への自費による個人留学で、中国語を集中的に学ぶことができます。留学の時期は2年次秋学期から4年次春学期までです。出願条件に語学基準はありませんが、選考面接を実施しています。なお、2018年4月現在、延べ81名の学生がこのプログラムに参加しました。



多様な考え方を知り、  
新しい自分を見つけた半年間

認定留学制度を利用して半年間中国へ留学しました。半年間でも十分に多くを学び、人間として成長できたと思います。現地の学生ばかりでなく、ヨーロッパ系留学生と交流する機会も多かったことから、多様な考え方を知り、視野を広げることができました。そのおかげで、留学後は今までとは別の視点からも物事を考えることができるようになりました。人前で話すことが得意ではなかったのですが、気が付けば自分の考えを発表したり、ペアを組んで議論するなど、コミュニケーションを楽しめる新しい自分も見ることができました。将来は観光分野などで海外の方と触れ合う仕事に就きたいと考えています。



★中国・南開大学  
★2年次秋学期/半年間留学

金子 理咲さん  
Risa Kaneko  
文学部 中国語中国文学科 2年

認定校	
中国	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 首都師範大学(北京)</li> <li>● 北京外国語大学(北京)</li> <li>● 南開大学(天津)</li> <li>● 西安外国語大学(西安)</li> <li>● 華東師範大学(上海)</li> <li>● 同済大学(上海)</li> </ul>
台湾	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 台湾師範大学(台北)</li> <li>● 政治大学(台北)</li> <li>● 成功大学(台南)</li> </ul>

認定留学/文学部中国語中国文学科 中国語研修 留学先別の参加者延べ数							
実施年数	首都師範大学	同済大学	華東師範大学	南開大学	北京外国語大学	台湾師範大学	延べ数
17年間	33	23	10	5	8	2	81

※平成13年度から開始し、平成29年度の17年間で、延べ81名が参加しています。

## 文学部外国語学科 1セメスター留学(越谷キャンパス) プログラムA & プログラムB (2年次春学期)

このプログラムは、文教大学文学部外国語学科2年次の春学期に、必修科目としてすべての外国語学科生が海外留学を体験するものです。アジア、ヨーロッパ、北米、オセアニアの英語圏で実践的に英語を学び、異文化理解を深めます。

※平成30(2018)年度に実施が予定されています。※プログラム名及び留学先は予定です。変更の可能性があります。

実施時期・期間	参加対象	プログラム名	留学先
2年次の春学期 (1セメスター)	文学部 外国語学科 2年生全員 (必須)	プログラムA	アジアパシフィック大学
			UCSIカレッジ
		プログラムB	アイルランド ダブリンシティ大学付属語学学校
			ニュージーランド クライストチャーチカレッジ(カンタベリー大学連携校)
			アメリカ合衆国 ミシガン州立大学付属語学センター
			カナダ プリティッシュコロンビア大学付属語学学校 EAP国際センター(ケープレトン大学連携校)



アジアパシフィック大学 UCSIカレッジ ダブリンシティ大学 付属語学学校 クライストチャーチカレッジ (カンタベリー大学連携校) ミシガン州立大学 付属語学センター プリティッシュコロンビア大学 付属語学学校 EAP国際センター (ケープレトン大学連携校)

## 国際学部短期留学(湘南キャンパス)

短期留学は英語運用能力向上と異文化コミュニケーション能力の養成、異文化理解および国際関係への認識を深めることを目的とした留学制度で、国際学部の正課教育の一環として位置づけられています。1セメスターの間(約3ヵ月間)、本学が協定を結んでいる海外の大学、オーストラリアのモナシュカレッジ、アメリカ合衆国のオレゴン州立大学、タイのプリンスオブソクラ大学で勉強します。

※留学先で修得した単位は、文教大学の単位として認定されます。

【参加対象】 国際学部在学学生 【実施】 2年次の春学期

【参加条件】 1年次での単位修得状況や、指定された科目の履修および修得、事前指導への参加等が必要です。

短期留学参加者 平成30(2018年度)		人数
● オレゴン州立大学(アメリカ合衆国)	.....	13名
● モナシュカレッジ(オーストラリア)	.....	29名
● プリンスオブソクラ大学(タイ)	.....	20名



現地で受けた授業は自分の力を知るきっかけに



「トビタテ!留学JAPAN」ではフィンランドの小中一貫校でインターンシップを経験。留学の成果をポスターセッションで発表しました。

「英語教育」に興味があり、在学中に留学がしたいと思って文教大学国際学部に入学しました。長期留学も考えましたが休学せず留学できる短期留学に参加しました。一番の思い出は、他国からの留学生と一緒に受けた授業で、ディスカッションに慣れない自分に気づいたこと。学生との交流だけでなく、現地の教会のボランティアにも参加し、自分から積極的にコミュニケーションをとることを心掛けました。短期留学を通して主体的に行動することや問題意識を持つことの大切さを学び、内面から成長することができました。帰国後「トビタテ!留学JAPAN」に参加してイギリスとフィンランドへ留学できたのも、短期留学の経験があったからこそだと思います。



★アメリカ合衆国・オレゴン州立大学  
★2年次春学期/約3ヶ月間留学

浅原 由奈さん  
Yukina Asahara  
国際学部 国際理解学科 4年

国際学部短期留学 留学先別参加者延べ数				
実施年数	モナシュカレッジ	オレゴン州立大学	プリンスオブソクラ大学	延べ数
17年間	649	541	67	1257

※平成13年度から開始し、平成29年度の17年間で、延べ1257名が参加しています。

## 言語文化研究科 (博士課程) 東アジア地域グローバル人材育成プログラム

この海外研修プログラムは、大学院言語文化研究科と北京外国語大学日語系との教育連携による人材育成プログラムです。博士後期課程2年次以上が参加条件、研修期間は2週間以上6ヶ月以内。参加者は北京外国語大学を拠点に博士論文を作成するための資料等の実地調査および教育理論の実践・検証等の研究活動を行うことができます。

# 2018年度 海外研修プログラム一覧

## クローズドプログラム【越谷校舎】

夏季休業期間中の海外研修		研修目的	研修先(滞在形式)	研修期日・期間	参加資格	単位認定	参加目標人数	実施最低・最高催行数	参加費用	引率者
文学部 日本語教育 研究室	第15回 シドニー大学 日本語教育研修	1.英語母語話者(大学レベル)に対する日本語教育実習 2.オーストラリアの日本語教育事情を知る。 3.現地の同世代との交流、および異文化体験をする。	オーストラリア・シドニー シドニー大学 (ホームステイ)	2018.8月下旬 ～9月上旬 (約2週間)	1.「日本語教育実習Ⅰ」登録者 2.日本語教員養成コース登録者 3.大学院言語文化研究科生	文学部 学部共通科目「日本語教育実習Ⅰ」<2単位> 言語文化研究科「言語文化実地研究」<2単位>※1	約15名	最低：6名 最高：18名	約39万円	有
文学部 英米語 英米文学科	第3回 マギル大学 夏期イマージョン・プログラム	集中英語授業を通じて高い語学力、幅広い視野、柔軟な思考を身につける。放課後のプログラムに参加しながらカナダとケベックの文化と歴史を学ぶ。海外への関心を高め、長期留学へと繋げるなど、さらに学ぶ意欲に結び付けることを目的とする。	カナダ・ケベック州・モントリオール マギル大学 (学生寮滞在)	2018.8月上旬 ～8月下旬 (約3週間)	文学部生	文学部 学部共通科目「外国語実地演習」<2単位>※1	10名	最低：1名 最高：60名	約63万円	なし
	第2回 マルタ夏期英語研修	英語のコミュニケーション力を伸ばすとともに、語学の効率的な勉強方法を学ぶ。海外文化(特にヨーロッパ文化・歴史)への関心を高め、長期留学へと繋げるなど、さらに学ぶ意欲に結び付けることを目的とする。	マルタ共和国マルタ島サン・ジュリアン English Language Centre(EC)マルタ校 (ホームステイ)	2018.8月上旬 ～8月下旬 (約3週間)	文学部生	文学部 学部共通科目「外国語実地演習」<2単位>※1	10名	最低：1名 最高：30名	約45万円	なし

春季休業期間中の海外研修		研修目的	研修先(滞在形式)	研修期日・期間	参加資格	単位認定	参加目標人数	実施最低・最高催行数	参加費用	引率者
教育学部	第29回 アメリカ学校教育研修	1.アメリカの学校教育・教育制度等に関する理解を、実地見学・体験学習を通して深める。 2.現地の小・中学校で日本の文化や社会、日本語等に関して英語で教育実習を行い、その準備・実施を通して、日本の教育や言語・文化などに対する知見を深める。 3.ホームステイや交流を通してアメリカの文化、生活を体験し、国際的なコミュニケーション力を高める。	アメリカ合衆国 メリーランド州チャールズ郡 チャールズ郡教育委員会 (ホテル滞在及びホームステイ)	2019.2月中旬～ 3月上旬 (約2週間)	教育学部生 定員に余裕がある場合、他学部の 教職科目履修者	教育学部 学部共通科目 「海外教育研修」<1単位> ※1	30名	最低：15名 最高：30名	約40万円	有
	第1回 ウォーリック大学 応用言語学センター 短期研修プログラム	応用言語学センターでのアカデミックなプログラムを通して、参加者の英語知識・技能、異文化理解能力、英語指導能力を統合的に磨き、専門的資質・能力を高めること、またキャンパス内外での様々な体験を通して、思考力・判断力・表現力、自律性・協働性・省察性を育み、時代を生きる力となる人間力を高める。	イギリス・コヴェントリー ウォーリック大学 応用言語学センター (ホームステイ)	2019.2月中旬～ 3月上旬 (約3週間)	英語指導者を志望する 教育学部生	検討中	30名	最低：15名 最高：30名	約42万円	有
人間科学部	第14回 海外人間科学北欧研修 (スκανジナビア流スローライフ)	北欧の文化や教育・福祉・心理のあり方について実地を視察して理解を深め、日本について比較の視点から人間科学的に探求するための手がかりをつくる。	フィンランド、スウェーデン 各種学校、福祉施設、NPO、 行政機関ほか(ホテル滞在)	2019.2月中旬～ 2月上旬 (約2週間)	人間科学部 2年生以上	人間科学部 学部専門選択科目 「海外人間科学研修」<2単位>※1	約30名	最低：15名 最高：34名	約37万円	有
文学部 日本語教育 研究室	第28回 中国日本語教育研修	1.異文化の中で日本語教育体験を持つ。 2.国際交流を体験する。同世代の中国の大学生との交流を図る。 3.異文化体験を通じて中国文化を知り、視野を広げる。 4.中国の日本語教育事情を知る。	中国・河北省秦皇島市 東北大学秦皇島分校語言学院 (ホテル滞在)	2019.2月下旬～ 3月中旬 (18日間)	文学部3年生以上(日本語教員養成 コース履修者)、大学院言語文化 研究科生	文学部 学部共通科目 「日本語教育実習Ⅱ」<2単位・3年生のみ> 言語文化研究科 「言語文化実地研究」<2単位>※1	15名	最低：6名 最高：15名	約18万円	有
文学部 英米語 英米文学科	第29回 イギリス語学・文化研修	英国ロンドンでの語学研修を通じ、異文化体験を踏ませ、英語力の向上に資する。	英国・ロンドン Frances King School of English (ホテル滞在及びホームステイ)	2019.2月上旬～ 3月上旬 (約3週間)	文学部生	文学部 学部専門教育科目(学部共通) 「外国語実地演習」<2単位>※1	15名	最低：15名 最高：45名	約36万円	有
	第3回 マギル大学英語・ 文化集中プログラム	英語・文化集中プログラムへの参加を通じて、生活するために必要な言語スキルや文化を習得する。また、カナダとケベックの文化と歴史を学び、幅広い視野、柔軟な思考を身につける。海外への関心を高め、長期留学へと繋げるなど、さらに学ぶ意欲に結び付けることを目的とする。	カナダ・ケベック州・モントリオール マギル大学 (ホームステイ)	2019.3月上旬～ 4月中旬 (約6週間)	文学部1～3年生	文学部 学部共通科目 「外国語実地演習」2単位×3<6単位>※1	10名	最低：1名 最高：60名	約57万円	なし
	第3回 マギル大学春期 イマージョン・プログラム	集中英語授業を通じて高い語学力、幅広い視野、柔軟な思考を身につける。放課後のプログラムに参加しながらカナダとケベックの文化と歴史を学ぶ。海外への関心を高め、長期留学へと繋げるなど、さらに学ぶ意欲に結び付けることを目的とする。	カナダ・ケベック州・モントリオール マギル大学 (ホームステイ)	2019.2月下旬～ 3月下旬 (約4週間)	文学部生	文学部 学部共通科目 「外国語実地演習」2単位×2<4単位>※1	10名	最低：1名 最高：60名	約52万円	なし
	第3回 マルタ春期英語研修	英語のコミュニケーション力を伸ばすとともに、語学の効率的な勉強方法を学ぶ。海外文化(特にヨーロッパ文化・歴史)への関心を高め、長期留学へと繋げるなど、さらに学ぶ意欲に結び付けることを目的とする。	マルタ共和国マルタ島サン・ジュリアン English Language Centre(EC)マルタ校 (ホームステイ)	2019.2月下旬～ 3月中旬 (約3週間)	文学部生	文学部 学部共通科目 「外国語実地演習」<2単位>※1	10名	最低：1名 最高：30名	約32万円	なし
文学部 中国語 中国文学科	第10回 中国短期語学・文化研修	中国語の運用能力向上と中国の歴史、文化に対する理解を深める。	中国・北京市 北京外国語大学 (ホテル滞在)	2019.2月中旬～ 3月上旬 (16日間)	文学部生(中国語履修者)	文学部 学部専門教育科目(学部共通) 「外国語実地演習」<2単位>※1	30名	最低：10名 最高：35名	約26万円	有
文学部 外国語学科	第1回 JEICツーリズム・ ホスピタリティ・プログラム	ホテル・レストランなどでの視察研修やJTBカナダでの実務体験をすることにより英語力のみならず観光産業に関する知識、経験を積み、就業力を高めグローバルに活躍できる人材の養成を目的とする。	カナダ バンクーバー JTB International カナダ 本社(ホームステイ)	2019.2月中旬～ 3月上旬 (21日間) 予定	文学部生	文学部 外国語学科選択必修科目 「インターンシップ」(1単位)※1(予定)	8名	最低：6名 最高：15名	約40万円	なし

注) この海外研修企画には、一部未確定部分があり、場合によっては変更することもあります。 ※1 単位認定は、研修実施の次のセメスターに行う。

# 2018年度 海外研修プログラム一覧

## クローズドプログラム【湘南校舎】

夏季休業期間中の海外研修		研修目的	研修先(滞在形式)	研修期日・期間	参加資格	単位認定	参加 目標人数	実施最低・ 最高催行数	参加費用	引率者
情報学部	第7回 モンゴル異文化理解・ 共生体験研修	先進国を超える高い大学進学率による高度教育を実現し、日本の産業界との連携を強く期待するモンゴルは、我が国の優良かつ重要なビジネス・パートナー候補の一つである。アジアと欧州を繋ぐ要所にあり、溢れる大自然と近代化の間で生きる人達の生活に密着し、近くて遠い国「モンゴルの異文化を理解する中で国際共生力を高める」体験的学習を通して、21世紀高度職業人に求められる国際力の養成を目的とする。	モンゴル・ウランバートル モンゴル国立科学技術大学 (ホテル滞在)	2018.8月 (約8日間)	情報学部生 (他学部・大学院情報学研究所の学生の参加も認める)	2014年度以降入学者:「海外研修A」または「海外研修B」<2単位>(情報学部以外の学部から参加する学生は、情報システム学科専門科目「海外研修A」または「海外研修B」の他学部履修となる。) 2012年度～2013年度入学者:「海外研修」<2単位>(情報学部以外の学部から参加する学生は、情報システム学科専門科目「海外研修」の他学部履修となる。)* 情報社会学科「学外実習A」/「学外実習B」の6ポイントが付与される。付与の条件は、本海外研修プログラムの全ての活動に参加すること、学外実習の事前、事後レポートを提出することが必要。「海外研修A」/「海外研修B」の単位付与との同時申請はできない。	15名	最低: 9名 最高: 20名	約15～ 20万円	有
国際学部	第14回 ホスピタリティ・ マネジメント研修	①国際ホスピタリティ・マネジメントに関する基本的知識の習得を目指す ②ホスピタリティ産業の現場に触れる	マレーシア・アロースター/ クアラルンプール/ ランカウイ/ペナンなど ウタラ大学(ホテル滞在)	2018. 8月～9月 (約8日間)	原則として、「国際理解論」もしくは「国際観光論」、および、言語科目(英語)8単位を修得済の国際学部生	国際学部:「海外研修C(HM)研修」<2単位>*1	15名	最低: 15名 最高: 20名	約20～ 30万円	有
	第4回 英国カルチュラル・ ツーリズム&英語研修	国や地域の文化を観光資源として活用する「文化観光(Cultural Tourism)」について学びながら、同時に英語力を高めることを目的として、英国サリー大学で研修を行う。	イギリスギルフォード サリー大学 (学生寮滞在)	2018. 8月中旬～ 9月上旬 (約28日間)	原則として、「国際理解論」または「国際観光論」を履修中または単位取得済み、かつ言語科目(英語)を4単位以上取得済みの国際学部生。ただし、他学部生の参加も認める。(また、所属学部にかかわらず、参加に当たっては、①英語による講義を受けるために必要な最低限の英語コミュニケーション能力があること②プログラムへの参加目的がはっきりしていることを条件とする。)	国際学部: 「ESP D・E・F」 (いずれか1科目2単位)と、「特殊講義A・J」 (いずれか1科目2単位) <合計4単位> 経営学部: 外国語科目の英語科目2単位と、 経営学部専門科目選択「海外研修」<合計4単位>*1	16名	最低: 15名 最高: 17名	約60万円	なし

春季休業期間中の海外研修		研修目的	研修先(滞在形式)	研修期日・期間	参加資格	単位認定	参加 目標人数	実施最低・ 最高催行数	参加費用	引率者
情報学部	第9回 ベトナム文化・ 産業体験研修	日本の産業界にとって優良かつ有望なマーケットであると同時に、製造業、情報サービス産業、観光業等多くの産業にとって、重要なビジネス・パートナーとなりつつある「ベトナムの土地と文化と産業」を学習し、人間力を高める学習を行うことを目的とする。	ベトナム社会主義共和国 ハノイ、ダナン またはホーチミン FPT大学 (ホテル及び学生寮に滞在)	2019. 2月～3月 (約8日間)	情報学部生 (他学部・大学院情報学研究所の学生の参加も認める)	2014年度以降入学者:「海外研修A」または「海外研修B」<2単位>(情報学部以外の学部から参加する学生は、情報システム学科専門科目「海外研修A」または「海外研修B」の他学部履修となる。) 2012年度～2013年度入学者:「海外研修」<2単位>(情報学部以外の学部から参加する学生は、情報システム学科専門科目「海外研修」の他学部履修となる。)* 情報社会学科「学外実習A」/「学外実習B」の6ポイントが付与される。付与の条件は、本海外研修プログラムの全ての活動に参加すること、学外実習の事前、事後レポートを提出することが必要。「海外研修A」/「海外研修B」の単位付与との同時申請はできない。	15名	最低: 9名 最高: 20名	約15～ 20万円	有
国際学部	第11回 リゾート・マネジメント 研修	①国際リゾート・マネジメントに関する基本的知識および技能の習得 ②国際リゾート・マネジメントの実務現場を体験する	アメリカ合衆国 ハワイ州 ハワイ大学マノア校 (ホテル滞在)	2019. 2月初旬～ 3月中旬 (約8日間)	原則として、2012年度以降入学者は「国際理解論」もしくは「国際観光論」を履修中もしくは修得済み、および、言語科目(英語)4単位を修得済の国際学部生、2008年度以降入学者は、観光ビジネス領域あるいはホスピタリティ・マネジメント領域にある科目を履修していること、および言語科目(英語)8単位修得済みの国際学部生。	国際学部:「海外研修B(RM)研修」<2単位>*1	16名	最低: 15名 最高: 18名	約25～ 30万円	有
	第8回 ニューヨーク国連研修	ニューヨークにある国連本部において、世界の諸問題の解決に向けて第一線で仕事をしている多国籍の国連職員から話を聞き、国連施設の見学や会議の傍聴を通して国連の活動と世界の問題を理解し、また、ロイター、JETRO等での企業研修や国連国際学校(UNIS)、コロンビア大学での教育施設と交流を通して、より国際的な視野を深めることを研修目的とする。	アメリカ合衆国・ ニューヨーク ニューヨーク国連本部 (ホテル滞在)	2019. 2月下旬～ 3月上旬 (約9日間)	原則として国際学部2年生以上 (ただし、場合によっては他学部生および1年生の参加を認める。)	国際学部:「特殊講義A」<2単位>*1	15名	最低: 10名 最高: 20名	約30万円	有
経営学部	第3回 北米地域 (ニューヨーク) 研修	1.著名な企業を訪問し、多国籍企業のマネジメントに関する基本的知識の習得を行う 2.日系企業、日本政府機関を訪問し、海外での事業運営に関する知識を習得する 3.著名大学を訪問し、米国の経済や金融に関するレクチャーを受ける	アメリカ合衆国・ ニューヨーク州、 ニュージャージー州 (ホテル滞在)	2019. 2月中旬～下旬 (7泊9日)(予定)	原則として経営学部生	経営学部:「海外研修」<2単位>*1	20名	最低: 6名 最高: 20名	約30～ 50万円	有

注) この海外研修企画には、一部未確定部分があり、場合によっては変更することもあります。 ※1 単位認定は、研修実施の次のセメスターに行う。

## オープンプログラム【越谷校舎・湘南校舎共通】

冬季休業期間中の海外研修		研修目的	研修先(滞在形式)	研修期日・期間	参加資格	単位認定	参加 目標人数	実施最低・ 最高催行数	参加費用	引率者
国際交流 センター	第23回アジア研修	アジアの開発途上地域の社会や経済の実相に触れ、現地の人々とのつながり、関わりを考える。以下のキーワードについて体験を通じて参加者相互が学び合い、考察を深める。 <社会開発と教育、第三世界民衆の自立努力、アジアの多様な文化と言語、情報化社会、世界観の再考と視野の拡大、グローバル市民、食文化と人間>	バングラディシュ、マレーシア (一部、タイ、シンガポールへの変更もあり得る) ※フライトルートによりバンコク、シンガポールを経由する場合がある。 (ホテル・研修施設・船に滞在)	2019. 12月中旬～ 12月下旬 (13日間)	文教大学生 (教育、人間科学、文学、情報、国際、健康栄養、経営)	人間科学部「海外人間科学研修」2単位 国際学部「海外研修A(アジア研修)」2単位 経営学部「海外研修」2単位 ※1	15～ 25名	最低: 15名 最高: 27名	約25～ 30万円	有

春季休業期間中の海外研修		研修目的	研修先(滞在形式)	研修期日・期間	参加資格	単位認定	参加 目標人数	実施最低・ 最高催行数	参加費用	引率者
国際交流 センター	第14回 モナシュカレッジ 春期集中英語研修	英語の研修、ならびに、オーストラリアの文化、生活に関する学びをホームステイ体験を通じて習得。	オーストラリア・ ビクトリア州・メルボルン市、 モナシュカレッジ・ シティキャンパス (ホームステイ)	2019. 2月上旬～ 3月中旬 (約5週間)	文教大学生 (教育、人間科学、文学、情報、国際、健康栄養、経営)で、次のいずれかの語学基準を満たしている者 CASEC: 450点以上、IELTS: 3.5点以上、TOEFL-iBT: 35点以上 (TOEFL-PBT: 418点以上)、TOEIC: 350点以上、英検: 3級以上	文学部: 学部専門教育科目(学部共通)「外国語実地演習Ⅰ～Ⅵ」<4単位> 情報学部: 2012年度以降入学者は情報学部外国語科目の英語科目から<計4単位>(ただし、認定できる科目は、英語科目規程の履修順序に従うものとする。) 2007年度～2011年度入学者: 外国語科目の選択英語科目から<計4単位> 国際学部: 2012年度以降入学者 選択言語科目の英語科目から<計4単位> 2008年度～2011年度入学者「ESPIV」と「ESPV」 経営学部: 経営学部外国語科目の英語科目から<計4単位> (ただし、認定できる科目は、英語科目規程の履修順序に従うものとする。)*1	10名	最低: 2名 最高: 15名	約60～ 65万円	なし

注) この海外研修企画には、一部未確定部分があり、場合によっては変更することもあります。 ※1 単位認定は、研修実施の次のセメスターに行う。

# 海外研修参加者のメッセージ

## 越谷キャンパス (教育学部・人間科学部・文学部)



### 教師としての引き出しを増やした2週間

「日本と海外の教育が比較できるようになる」という先輩からの勧めで、アメリカ学校教育研修に参加しました。アメリカの学校教育への理解を深めるために最も核となる活動が、現地の小・中学校にて英語で日本文化を伝える教育実習です。私は小学校と中・高「美術」「家庭」教諭免許を活かして「キャラ弁の歴史」について8回実習を行いました。アメリカで特に勉強になったことは、日本の生徒とは違う意思表示の強さと、先生によって異なるクラスづくりです。将来教師になった時の引き出しを増やす貴重な体験となりました。

- ★ アメリカ合衆国  
アメリカ学校教育研修  
★ 2年次春休み期間 / 15日間参加

**藤島 奈未** さん  
Nami Fujishima

教育学部 学校教育課程 美術専修3年



### 子どもたちは世界共通

世界でもハイレベルといわれる北欧の福祉・教育・心理の現場を体験できることに魅力を感じ、人間科学部の学生を対象とした北欧研修へ参加しました。ヘルシンキでは特別支援クラスもある小中一貫校の視察を行い、自立を促す仕組みや自由の中から子どもの力を引き出すゆとりある環境が整っていると感じました。研修を通して学んだのは、子どもたちは世界共通だということ。将来は小学校教諭として、ひとりひとりの意見を尊重し、自由な発想を伸ばしてあげることができるよう、この体験を活かしていきたいと思っています。

- ★ フィンランド、スウェーデン  
海外人間科学北欧研修  
★ 3年次春休み期間 / 13日間参加

**山崎 真穂** さん  
Maho Yamazaki

人間科学部 人間科学科4年



### 生きた英語に触れる大切さ

ネイティブスピーカーの発音に触れながら生きた英語力を身につけることを目標に、地中海に浮かぶ絶景の島・マルタ島の語学学校で約3週間英語を学びました。語学学校では15名程度のレベル別クラスで、文章の書き方や語彙を増やすための授業を受講できます。初日から他の学生が積極的に発言する姿を目の当たりにし、その雰囲気には圧倒されましたが、自ずとモチベーションも上がり、授業以外の場面でも自発的に行動できるようになりました。将来は英語教師として、研修で培った能力を活かしたいです。

- ★ マルタ共和国  
マルタ春期英語研修  
★ 1年次春休み期間 / 23日間参加

**田村 亮也** さん  
Ryoya Tamura

文学部 英米語英米文学科2年



## 湘南キャンパス (情報学部・国際学部・経営学部)



### ベトナム大学生との交流を通して学び合う

ベトナム文化・産業体験研修に参加し、発展の著しいベトナムの国と文化・産業について、実地見学、体験学習を通して理解を深めました。社会主義国家のベトナムは日本と環境が異なり、その違いを肌で感じることもできたのもよい経験です。1年次にモンゴル異文化理解・共生体験研修にも参加していますが、どちらの国も共通しているのは現地学生のバワフルさ。同世代の現地の大学生たちと交流し、自分の考えを持つ意志の強さや意見を積極的に発言する様子を見て大きな刺激を受けました。これらの研修を経て、国境を超えて人と人をつなぐ仕事をしたいと考えています。

- ★ ベトナム  
ベトナム文化・産業体験研修  
★ 2年次春休み期間 / 8日間参加

**多々良 賢吾** さん  
Kengo Tataru

情報学部 メディア表現学科3年



### リゾート地ハワイで学ぶホスピタリティ

午前中はハワイ大学で講義を受け、午後はホテルや観光施設を訪れて観光産業の現場を学びます。世界有数のリゾート地であるハワイでホスピタリティを体感できたことは貴重な経験でした。私が特に感銘を受けたのは「コミュニケーション・スキル」の授業です。ホスピタリティには相手のことを考えて動く「共感性」が大切だという言葉が印象に残っています。「すみません」ではなく、笑顔で「ありがとう」と言う大切さを知りました。卒業後は研修で学んだことを活かして、日本航空のグランドスタッフとして成田空港で勤務します。

- ★ アメリカ合衆国・ハワイ  
リゾート・マネジメント研修  
★ 2年次春休み期間 / 9日間参加

**岡田 美穂** さん  
Miho Okada

国際学部 国際観光学科4年



### アメリカで経営・経済・金融の現場に触れる

英語に苦手意識があり克服するための第一歩にしたいと考えたのが研修参加の動機でした。北米地域研修では、ニューヨークに所在する著名な企業、日系企業、大学などを訪問し、マネジメントや経済・金融の現場を知る機会を得ることができます。訪問先では担当者から英語でレクチャーを受け質疑応答を行います。すべてを理解できたわけではありませんが、1日1日、耳が慣れ英語が聞き取りやすくなっていくことを実感しました。研修期間中は積極的に行動することで語学力を伸ばすことができました。また、日本とは異なる文化を持つ大都市ニューヨークで生きる人たちの考えや生き方を知ることもできました。

- ★ アメリカ合衆国  
北米地域(ニューヨーク)研修  
★ 2年次春休み期間 / 9日間参加

**吉澤 涼香** さん  
Suzuka Yoshizawa

経営学部 経営学科4年



## 越谷キャンパス



### 国際交流フェア



両校舎では例年国際交流フェアを開催し、海外留学や海外研修プログラムの紹介や体験談報告などを行っています。学生の皆さんの国際交流への興味関心を高め、また、留学生との交流が活発になるような企画を検討しています。



### 韓国日本語学研修

本研修は2017年度で12回目になる短期(約2週間)の研修プログラムです。毎年6月下旬から7月上旬の2週間、韓国極東大学の学生が日本に滞在し、本学学生と交流を行います。2017年度は授業終了後に100名ほどの学生、教職員が集まり、盛大に交流会が行われました。

### 海外協定校交換留学生の受入れ

文教大学では、海外協定校から交換留学生の受入れを行っています。交換留学生は半年~1年間本学に留学し、皆さんが学ぶキャンパスで共に過ごします。

また、越谷校舎の交換留学生は、地域の小学校でのボランティアや越谷市のイベントなどにも参加し、学外でも積極的に活動しています。



### 留学生向けチューター制度の実施

私費外国人留学生向けにチューター制度があります。チューター制度では、日本人学生が留学生の生活支援、授業補助、定期的な座談会で情報交換をするなど、留学生への支援を行っています。



### 外国人留学生別科

外国人留学生別科とは、日本の大学等への進学を目指す留学生のための1年間の日本語教育課程で、越谷校舎の11号館に所在しています。中国からの留学生が多いのですが、近年、東南アジアからの留学生も加わり、休み時間になると様々な言語が飛び交う国際色豊かな光景が繰り広げられています。

新入生歓迎スポーツ大会などの学校行事にも参加することができるので、学部留学生や日本人学生とも交流できます。また、夏には浴衣を着て花火大会に行ったり、冬には餅つき大会、茶道、着物の着付け体験など日本文化に触れる機会を設けています。授業では、日本語を学ぶ科目だけではなく、受験に必要な様々な科目を勉強しています。各学期の授業終了時には、日々の日本語学習の集大成として、日本語での劇を披露したり、パワーポイント等を使用して学習発表会を行っています。

このように本学で1年間学習し、それぞれの進路に進みます。別科の留学生と交流したい方は、ぜひ11号館の外国人留学生別科にお立ち寄りください。



### 交換留学生ウェルカムランチ

文学部では、毎年4月と9月に海外協定校交換留学生の歓迎会「ウェルカムランチ」を行っています。このイベントは文学部長が主催しており、交換留学生、教職員それぞれが自己紹介を行い、交流を深めています。



## 湘南キャンパス

### 留学生向けチューター制度の実施

湘南校舎では、留学生の学生生活を支援するとともに、学内での国際交流活動活性化のため、チューター制度を設けています。日本人学生が留学生のチューターとなって、留学生の文教大学での学習や学生生活全般にあたりアドバイスをし、話し合いながら、留学生が環境に適應できるようサポートします。留学生と日本人学生がお互いの文化や言語を知るよい機会にもなっています。



#### チューターからメッセージ

### 「知る」から「考える」

2017年度チューター 国際学部  
島田 祐実乃さん

異文化を知る好奇心からこのチューター制度に参加を決めました。ペアになった中国人留学生の男の子とは週に1度放課後に会い、食文化の違いや、中国と日本の漢字の違い、時には難しい政治の話もしました。異なる文化の話聞くのも興味深いことでしたが、一方で日本に対する新しい気付きも生まれました。「どうして?」と聞かれて、日本では当然だと思っていたものが、なぜだろうと考えられる良い機会にもなりました。チューターを通して、日本に対する自分の視点も変化したように感じます。

### 文教にいる 毎日を楽しもう

2017年度新入生 情報学部  
タイ ユレさん(台湾からの留学生)



左がタイ ユレさん、チューターと一緒に成人式に参加

1人で日本で生活していると、まだ自分が知らないことがたくさんあることを実感することが多くあります。様々な状況に対応しなくてはならないという緊張もありますが、毎日新しいことに挑戦できています。文教大学には留学生のためのチューター制度があり、同じ学部の先輩と1対1で活動します。わからないことがあってもチューターに相談すると教えてくれるので、あまり心配することなく生活しています。またチューターと一緒に勉強したり遊んだりできるのは本当に貴重な機会だと思うので、大切にしています。チューター制度のお陰で毎日温かみのある大学生活を送っています。

### 留学生のためのイベント

湘南校舎留学生委員会では、留学生が文教大学でより充実した学生生活を送れるよう、毎年春に食事会「留学生の集い」、秋には「留学生研修旅行」を実施し、留学生と日本人学生、教職員の親睦を深めるとともに、学生生活に役立つ情報交換の場を提供しています。



留学生の集い

【実施時期】5月頃 【開催場所】学生食堂



留学生研修旅行

【実施時期】10~11月頃  
【実施内容】秋の湯河原でみかん狩り、和菓子作り体験他(2017年度)



### ベトナムFPT大学・モンゴル国立科学技術大学から学生招聘

毎年秋の約2週間、情報学部による招聘事業の一環として、ベトナムFPT大学とモンゴル国立科学技術大学の学生が本学を訪問します。訪問中は、授業や学園祭に参加して交流を深めています。



### フランスの大学生来校

毎年7月、母国で日本語を勉強しているフランスの大学生が日本を訪れ、茅ヶ崎市内でホームステイをしながら日本での生活を体験します。文教大学では、毎回学生が主体となって日本文化を紹介するプログラムを企画し、お互いの共通語として英語を用いて交流をしています。



茶道の体験



豆移しに苦戦している様子

# オリエンテーションと奨学金・減免制度

## 危機管理セミナー開催

海外に渡航する学生・教職員(海外研修引率者を含む)にとって、海外旅行や海外研修の際の危機(リスク)把握と対応は、年々大きな課題となっています。海外リスクマネジメントに取り組む上で重要なことは、学生・教職員の危機意識を高め、予測しうるリスクに対し、可能な限り事前に対策を講じておくことが挙げられます。国際交流センターでは、海外渡航にあたり、各人各部署がどのようなリスクがあるか、それに対しどのような準備をしておくべきかを考えるために、危機管理オリエンテーションを企画しています。このオリエンテーションは、海外渡航者向けの一般的な危機管理に関する情報提供を行い、学生・教職員の危機意識を高めるために毎年開催されています。



危機管理オリエンテーション(越谷校舎)の様子

越谷校舎

湘南校舎

2018年1月10日(水)

2018年1月17日(水)

※2018年度の開催日時は掲示にて連絡します。

## 語学支援

### 越谷校舎

越谷校舎には、11号館1階に「多言語交流室」があります。この部屋には英語や中国語、ロシア語などの語学教材や書籍、ビデオ、DVD、新聞、雑誌などがあり、自由に閲覧することができます。また、週に数回、ネイティブ教員による語学講座を実施し、昼休みや授業の空き時間は、外国語を使って留学生と交流する学生でにぎわっています。越谷校舎所属の学生はどなたでも利用できます。ぜひ一度足を運んでみてください。

◆場所:越谷校舎11号館1階 ◆開室:10時~18時(月~金)



### 湘南校舎

湘南校舎には、Language Garden(外国語学習ラウンジ)という教室があります。英語をはじめとした外国語の雑誌やDVDを見たり、本を読んだり、先生や友達とお喋りをしながら楽しく外国語を学習できる場所です。ハロウィンパーティーやクリスマスパーティーなどの季節イベントも開催されています。どなたでも気軽に利用できますので、自由にお入りください。

◆場所:湘南校舎6号館2階 ◆開室:9時~18時30分(月~金)



## 留学・海外研修等に係る減免及び奨学金

下記の減免及び奨学金等は、条件を満たした方のみ対象です。申請手続き等については、国際交流室に確認してください。

### 【協定校派遣留学生への支援】 ※大学院を含む

対象となる海外協定校名	支援内容
全ての派遣留学先大学	留学先大学の授業料免除 海外協定校派遣留学制度で留学する学生は、協定に基づき、原則として留学先大学の授業料が免除されます。 <sup>※1</sup> 【免除額】 給付型:留学当該セメスターの授業料及び教育充実費の一部
デュッセルドルフ大学	松永日独国際交流奨学金 本学の元教員の寄付により、デュッセルドルフ大学と文教大学の交換留学制度の継続を援助するため設立された奨学金です。 【奨学金金額】 給付型:1名につき30万円または60万円(年度内の派遣人数により、受給金額が異なります)
エドモンズコミュニティカレッジ(EdCC)	EdCC協定校派遣留学援助金 EdCCとの協定に基づき、EdCCから本学にコミッションがある場合、そのコミッションが学業のため留学生に援助金として支給されるものです。 【援助金金額】 給付型:留学時の協定内容やレートにより異なる

※1 派遣留学先の授業料が本学に納入すべき学納金を超えることが留学前にわかっている場合は、本学の授業料が免除され、派遣先大学の授業料を納入します。

### 【短期留学参加者】

対象となるプログラム名	支援内容
国際学部 短期留学	短期留学に係る補助 海外に短期留学する場合、学生の費用負担の軽減を図り、修学を支援することを目的とした補助金です。 【補助金額】 給付型:北米、欧州及び豪州地域…9万円 上記以外の地域……………6万円

## 外国人留学生・交換留学生への減免及び奨学金

下記の減免及び奨学金等は、条件を満たした方のみ対象です。申請手続き等については、国際交流室に確認してください。

私費外国人留学生向け	学部生	文教大学 私費外国人留学生特待生 学業と人物が優秀な学生に対し、その人材確保と入学後の経済的負担を軽減することを目的とした制度です。 【支援内容】 若干名 入学金免除、給付型:月額3万円
	学部生	文教大学 私費外国人留学生に対する奨学金 外国人留学生の留学に係る活動を助成することを目的とした制度です。 【対象】 私費外国人留学生のうち、人物、学業が優秀で奨学金の給付を適当と認められる者 【支援内容】 給付型:月額3万円
	大学院生	私費外国人留学生の学納金減免 経済的理由により修学が困難な私費外国人留学生の経済的負担を軽減し、修学を推奨することを目的とした制度です。 【支援内容】 当該年度授業料の3割を限度に減免
交換留学生(受入れ)向け	大学院生	文教大学大学院 私費外国人留学生に対する奨学金 外国人留学生の留学に係る活動を助成することを目的とした制度です。 【対象】 私費外国人留学生のうち、人物、学業が優秀で奨学金の給付を適当と認められる者 【支援内容】 給付型:年度により異なる。
	大学院生	文教大学大学院 私費外国人留学生の学納金減免 経済的理由により修学が困難な私費外国人留学生の経済的負担を軽減し、修学を推奨することを目的とした制度です。 【支援内容】 当該年度授業料の3割を限度に減免
	学部生	松永日独国際交流奨学金 本学の元教員の寄付により、デュッセルドルフ大学と文教大学の交換留学制度の継続を援助するため設立された奨学金です。デュッセルドルフ大学への派遣留学生及び交換留学生(受入れ)に支給されます。 【奨学金金額】 給付型:1名につき30万円または60万円(年度内の派遣人数により、受給金額が異なります)
学部生・大学院生	本学の学納金免除 協定に基づき、原則として文教大学の授業料が免除されます。 【免除額】 給付型:留学当該セメスターの入学金、授業料、教育充実費	
学部生・大学院生	アジアからの交換留学生に対する住居補助 アジアの国・地域からの交換留学生に対して住居に係る経費の一部を補助し、本学への留学の可能性を広げ、今後ますます重要となるアジアの大学及び学生との交流の深化及び活性化を図ることを目的とした補助です。 【支援内容】 給付型:住居費の50%または75%が補助されます。出身地域により異なります。	

# データで見る文教大学の国際交流

文教大学では、年間300名以上の学生が、本学の海外研修や留学制度を活用して、海外に渡航しています。そして、キャンパスには140名を超える留学生が学んでいます。

## 平成28(2016)年度海外送出し学生数

プログラム名	期間	主管部署	派遣先大学または研修名	教育学部	人間科学部	文学部	情報学部	国際学部	健康栄養学部	経営学部	小計	合計		
海外協定校派遣留学	6ヵ月～1年未満	国際交流センター	カンタベリー大学	0	0	0	0	0	-	0	0	3	3	
			デュッセルドルフ大学	0	0	0	0	0	-	0	0			
			南開大学	0	0	0	0	0	-	0	0			
			北京外国語大学	0	0	0	0	0	-	0	0			
			韓国外国語大学校	0	0	0	0	0	-	0	0			
			韓国極東大学校	0	0	0	0	0	-	0	0			
			韓国誠信女子大学校(*1)	0	0	0	0	0	-	1	1			
			FPT大学	0	0	0	0	0	-	0	0			
			コンコーディア大学	0	0	0	0	0	-	0	0			
			アーカンソー大学	0	0	0	0	2	-	0	2			
エドモンズコミュニティカレッジ	0	0	0	0	0	-	0	0						
認定留学	6ヵ月	文学部	中国(9校)	-	-	3	-	-	-	-	3	3		
国際学部短期留学	3ヵ月	国際学部	モナシュカレッジ	-	-	-	-	22	-	-	22	59	59	
			オレゴン州立大学(*1)	-	-	-	-	29	-	29				
			プリンスオブソングラ大学(*1)	-	-	-	-	8	-	8				
海外研修	約7日～5週間	国際交流センター	アジア研修(中止)	-	-	-	-	-	-	-	0	241	241	
			モナシュカレッジ春期集中英語研修	1	3	-	-	5	-	9				
			アメリカ学校教育研修	24	-	-	-	-	-	24				
		教育学部	海外人間科学研修	-	34	-	-	-	-	-	-			34
			中国日本語教育研修(*3)	-	-	7	-	-	-	-	-			7
			シドニー大学日本語教育研修(*3)	-	-	9	-	-	-	-	-			9
		文学部	イギリス語学・文化研修	-	-	14	-	-	-	-	-			14
			コンコーディア大学短期留学・文化研修	-	-	12	-	-	-	-	-			12
			コンコーディア大学教員養成プログラム(*2)	-	-	10	-	-	-	-	-			10
			マギル大学英語・文化集中プログラム	-	-	3	-	-	-	-	-			3
			マギル大学夏期イマージョンプログラム(中止)	-	-	-	-	-	-	-	-			0
			マギル大学春期イマージョンプログラム	-	-	5	-	-	-	-	-			5
			マルタ夏期英語研修(*2)	-	-	1	-	-	-	-	-			1
			マルタ春期英語研修	-	-	14	-	-	-	-	-			14
			中国短期語学・文化研修	-	-	10	-	-	-	-	-			10
			情報学部	ベトナム文化・産業体験研修(*3)	-	-	-	14	1	-	-			-
		モンゴル異文化理解・共生体験研修		-	-	-	7	1	-	-	-			8
		ホスピタリティ・マネジメント研修(中止)		-	-	-	-	-	-	-	-			0
		国際学部	リゾート・マネジメント研修	-	-	-	-	20	-	-	-			20
			英国カルチュラル・ツーリズム&英語研修	2	1	2	10	-	1	16				
			ニューヨーク国連研修	-	-	-	19	-	-	19				
		経営学部	北米地域(ニューヨーク)研修(*2)	-	-	-	1	-	-	7	8			
			韓国経済・社会・文化体験研修(*2)	-	-	-	-	-	-	3	3			

(\*1) 留学出発は、前年度中に出発しているが、H28年度実績数としてこの表に含む。

(\*2) H28年度は、パイロットプログラムとして実施された。

(\*3) H28年度は、中国日本語教育研修に大学院言語文化研究科の学生2名、シドニー大学日本語教育研修に大学院言語文化研究科の学生1名、ベトナム文化・産業体験研修に大学院情報学研究所の学生1名が参加した。

## 海外協定校派遣留学数

和暦	西暦	カンタベリー大学	デュッセルドルフ大学	南開大学	北京外国語大学	北師大珠海分校	華東師範大学	韓国外国語大学校	韓国極東大学校	誠信女子大学校	FPT大学	コンコーディア大学	エドモンズコミュニティカレッジ
H 8	1996	2 文1,国1	0 国1	2 文1,国1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H 9	1997	1 国1	0 文1	2 文2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H10	1998	1 国1	1 国1	1 文1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H11	1999	0	1 人1,国1	1 文1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H12	2000	0	1	2 文2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H13	2001	1 国1	2 文1,国1	2 文2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H14	2002	1 国1	0	1 文1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H15	2003	0	2 文1	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-
H16	2004	0	0 文1	2 文2	-	-	-	-	-	-	-	0	-
H17	2005	1 文1	1 国1	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-
H18	2006	0	1 人1	1 文1	-	-	-	-	-	-	-	0	-
H19	2007	0	1	2 文2	-	-	-	-	-	-	-	1 情1	-
H20	2008	0	1 国1	0	-	-	-	0	-	-	-	1 文1	-
H21	2009	0	0 文1	2 文2	-	-	-	0	-	-	-	0	3 文3
H22	2010	0	1	1 文1	-	-	-	1 国1	-	-	-	1 国1	0
H23	2011	0	1	0	-	-	-	1 国1	0	-	-	-	1 国1
H24	2012	0	0	1 文1	-	-	-	0	-	-	-	0	0
H25	2013	0	0	2 文2	2 文2	-	-	1 情1	0	-	-	1 国1	1 文1
H26	2014	0	0	0	1 文1	-	-	2 国2	0	-	-	0	2 文1,国1
H27	2015	0	0 国1	1 文1	2 文1,国1	-	-	0	0	1 文1	1 国1	2 文2	0
H28	2016	0	0 国1	0	0	0	0	0	0	1 経1	0	0	0
H29	2017	0	1	0	1 文1	1 文1	2 文1,国1	0	0	-	1 国1	0	0
H30	2018	0	1	0	1 国1	0	1 文1,国1	0	0	2 文1,国1	1 国1	0	3 文1,国2
計		7	15	23	7	1	3	6	1	4	3	6	10

## 平成29(2017)年度海外協定校派遣留学生募集説明会参加者数・出願者数・合格者数

募集対象	説明会参加者		学内出願者数		学内合格者数	
	越谷	湘南				
I期募集	24	52	カンタベリー大学	2	1	
			デュッセルドルフ大学	1	1	
			韓国外国語大学校	4	2	
			韓国誠信女子大学校	2	2	
			華東師範大学	1	1	
			FPT大学	1	1	
			北京外国語大学	1	1	
エドモンズコミュニティカレッジ	3	3				
II期募集	5	32				

I期募集・・・ニュージーランド、ドイツ、韓国、中国、ベトナム  
II期募集・・・韓国、中国、米国

## 海外協定締結教育機関一覧 平成30(2018)年4月1日

国名	全学協定	学部・研究科協定
英国	-	1
アイルランド	-	1
ドイツ	1	1
カナダ	-	3
米国	3	3
オーストラリア	1	-
ニュージーランド	1	1
タイ	1	-
インドネシア	-	1
韓国	3	-
モンゴル	-	1
ベトナム	1	-
中国	4	2
マレーシア	-	4
計	15	18
合計		33

## 平成29(2017)年度私費外国人留学生数・外国人研究生数・外国人留学生別科生数

### 所属別外国人留学生数

	学部・研究科名等	人数	計
学部生	教育学部	0	62
	人間科学部	0	
	文学部	10	
	情報学部	19	
	国際学部	27	
	経営学部	6	
大学院生	人間科学研究科	0	29
	言語文化研究科	23	
	教育学研究科	2	
	情報学研究科	4	
	国際学研究科	0	
研究生	文学部	14	16
	経営学部	1	
	国際学部	1	
外国人留学生別科		33	33
合計		140	

\*上記学生数は、H29年5月1日現在在留資格「留学」を有する者となります。

### 出身国別留学生数(学部生)

出身国	人数
中国	49
中国(香港)	2
韓国	3
台湾	1
マレーシア	3
ベトナム	3
タイ	1
合計	62

### 出身国別留学生数(大学院生)

出身国	人数
中国	29

### 出身国別留学生数(外国人留学生別科)

出身国	人数
中国	31
韓国	1
台湾	1
合計	33

## 交換留学生受け入れ数(学部生)

	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	計	
	4月	9月	4月	9月	4月	9月	4月																	
カンタベリー大学	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	0	1	-	1	-	1	19
デュッセルドルフ大学	2	2	1	0	0	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	0	2	-	2	0	2	38
韓国外国語大学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	1	0	0	-	2	0	0	5
韓国極東大学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	2	0	2	2	0	2	-	2	0	2	20
北京外国語大学	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	2	0	2	0	2	0	1	9
韓国誠信女子大学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	0	7
FPT大学	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0	2	0	6
北京師範大学珠海分校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	2	0	4
華東師範大学	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	2	2
合計	3	3	2	0	1	3	3	3	3	3	3	5	5	4	2	5	8	7	13	14	14	6	110	

## 交換留学生受け入れ数(大学院生)

	2016	2017	計
北京外国語大学	1	2	3